

Pelvic Functions

Vol.2

大腸肛門病センター高野病院

大腸・肛門リハビリテーション科（大腸肛門機能科）連携情報誌

2016年8月1日

ごあいさつ

治療困難な大腸や肛門の機能性疾患に対応

「働き」を取り戻し、

患者様のQOLの向上を目指します。



大腸肛門病センター高野病院
大腸肛門機能科部長 肛門科部長
高野正太
日本大腸肛門病学会専門医

震災と機能疾患

今回、熊本地震で被災された医療機関の皆様には心よりお見舞い申し上げます。当院も被災致しましたが震災2日後には外来診療を再開、5月には入院病床を再開し、現在は通常の診療を行っております。震災の影響で外来には生活のパターンの変化、ストレスからの便秘、排便障害をきたす方が多く受診しています。

大腸肛門機能への取り組み

当院では便秘、便失禁、排出障害、直腸肛門痛に代表される下部消化管（結腸、直腸、肛門）の機能性障害に対する診療に力を入れています。大腸肛門機能科では、画像診断、神経・筋検査、直腸肛門機能検査など20種類もの検査を組み合わせ総合的に診断し、機能回復訓練やカウンセリング等を行い、肛門機能の「働き」を明らかにし「機能」を取りもどす治療を行います。

患者様の切実なお悩みに向き合って

器質的な異常は無いのに、原因の分からない肛門痛や不快感、残便感、便漏れなどに苦しんでいる患者様はたくさんいらっしゃいます。

これらの症状は複雑に絡み合っていることも多く、治療には長い経過を要することも少なくありません。当院はこのような患者さんの切実な悩みに早くから向き合い20年近く症例を重ね、2005年に大腸肛門機能科を創設しました。

その後海外での研修も加え最新の診療を行っております。

新築移転しセンター機能を新設

さて、当院は平成29年初夏に熊本市中央区大江に新築移転します。新病院では検査から治療までを一環して行う大腸肛門機能科センターを開設し地域の先生方と連携を取りながら大腸肛門の分野でより地域に貢献できる施設となるよう職員一同務めてまいります。

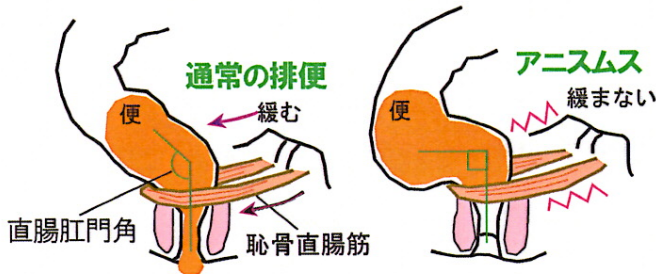
便秘の原因となる排便障害

大腸肛門機能科が診察する中で代表的な疾患は排便障害（なかでも便秘）です。

便秘の原因と分類はいくつかありますが、今回は直腸に起因する排便障害について特集いたします。

最近「スーパー便秘」とマスコミで取り上げられ、患者さんは便が出にくい、残便感という主訴で来院されます。

1. アニスムス(奇異性収縮)



【**成因・症状**】通常、排便時お腹に力を入れた際は恥骨直腸筋などの骨盤底筋群が緩み直腸肛門角が開く協調運動が起こります。しかし、アニスムスでは息んだ時に恥骨直腸筋が収縮し協調運動がうまくいきません。そのため、排便困難、残便感が生じます。

【**診断**】排便造影検査で安静時といきんだ時の直腸肛門角や会陰下降値を診ます。また、肛門内圧検査も行います。

【**治療**】

排便姿勢指導:理学療法士が積極的に治療に介入し「考える人のポーズ」を指導します。両足底を接地し、膝をやや屈げ上半身は前かがみの姿勢をとることで恥骨直腸筋が緩み直腸と肛門の角度が開き便が出やすくなります。

バルーン排出訓練:バルーンを直腸内に挿入し30ccほどの空気を注入します。理学療法士が腹部の動きを確認しながら腹筋の収縮方法の指導を行います。

バイオフィードバック:筋電図センサーを肛門管内に挿入し肛門を収縮したり弛緩させた際の筋電図の振れを患者に確認させます。

2. 直腸腔壁弛緩症

直腸腔壁弛緩症とは直腸瘤あるいはレクトシールといえます。

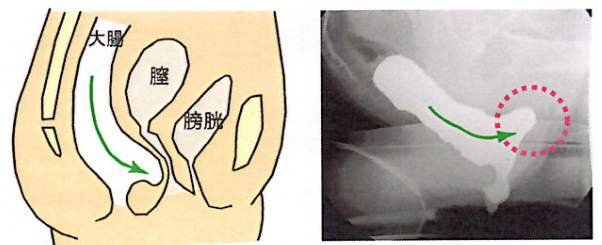
【**成因・症状**】直腸と腔の間の壁が弱くなることが原因で、直腸の前壁が腔側に突出し、排便時に腔が膨隆し、指でその膨隆を押さないとうまく排便できません。排便困難、残便感、頻便が生じます。

【**診断**】指を肛門内に入れ、肛門と腔の間に膨隆があるか確認します。次に排便造影行います。肛門括約筋や骨盤底筋群に対する肛門内圧検査やCTなども行います。

【**治療**】まず保存療法を行い、症状の改善が少ないときには手術を適応します。

●**保存療法**・下剤の内服・食物繊維の摂取・排便習慣の指導を行います。

●**手術** 弱くなった中隔を補強あるいは修復します。当院では主に腔から行う術式を行っています。



3. 肛門疾患や直腸脱、直腸重積

肛門疾患の悪化により肛門が狭くなる。また、直腸脱や直腸重積など直腸が本来あるべき位置から下がることにより排便障害が発生します。

便秘に対する直腸肛門機能検査

当院では症状によって右表の検査を組み合わせ診断し、直腸肛門機能の回復を目指した訓練の他、食事療法、薬物療法、理学療法を組み合わせチームで治療にあたっています。

生理検査

- ①皮膚感覚テスト
- ②直腸・肛門内圧検査
- ③直腸感覚検査
- ④肛門感覚検査
- ⑤肛門コンプライアンス検査
- ⑥直腸コンプライアンス検査
- ⑦直腸肛門反射検査
- ⑧排出能力検査
- ⑨肛門括約筋筋電図検査
- ⑩陰部神経伝導検査

画像診断

- ⑪肛門括約筋超音波検査
- ⑫Defecography検査
- ⑬経口大腸造影検査
- ⑭胃結腸反射検査
- ⑮残便造影検査
- ⑯骨盤内多臓器造影検査
- ⑰骨盤内臓ダイナミックMR検査 (DP-MRI)
- ⑱骨盤内臓器3次元CT検査 (3D-CT)
- ⑲脊椎X線検査
- ⑳脊椎MRI検査

研究論文紹介

排便に体の姿勢が影響 — 「考える人」の姿勢が排便に効果—

論文名 : Influence of body posture on defecation:
a prospective study of "The Thinker" position

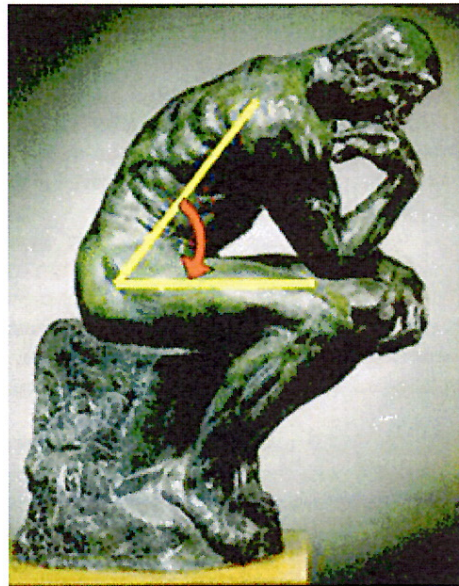
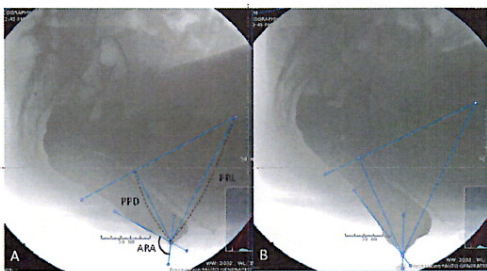
高野正太医師の論文が2016年2月に欧州の専門誌
Techniques in Coloproctologyに掲載されました。
論文の概要をご紹介します。

背景)

過去の研究にて和式便器にしゃがむ体位が排便に
適しているという事が分かっている。
しかし、様式トイレが普及している現代においては
和式に帰す事は難しく、また、高齢者が和式
トイレを使用するのは負担が大きい。
以前より前傾姿勢が排便に良いという事は言わ
れていたが、その科学的裏付けは貧しかった。
そこで、この研究では真っ直ぐに座った体位(直
座)と前傾姿勢を排便造影により比較した。

方法)

便排出困難を訴える患者に排便造影を行い、
バリウムペーストを排出できなかった21名に前
傾姿勢を教え排便努力をさせた。



結果)

21名の平均年齢は56歳でうち17名が女性。直線
に近くなると排便が容易になると言われている直腸
肛門角は直座113度に対し、前傾姿勢で134度と
有意に開いていた。骨盤底筋の弛緩を反映する恥
骨直腸筋長は12.9cmから15.2cmに伸びていた。
骨盤のリラックスを示す骨盤下垂長は7.1から39.3
cmへ伸びていた。

考察)

以上の結果から座位で前傾姿勢をとる「考える人」
体位は排便しやすい体位であると考えられ、便排
出困難を訴える患者に対する指導を行う上で有用
である。

TOPICS

本論文について朝刊各誌(朝日、毎日、日経)から取
材を受け、Yahoo!ニュースの上位になり、他のネットニ
ュース(毎日WEB、朝日WEB、
J-cast、アメーバ、livedoor、
mixi等)にも掲載されました。
また、健康雑誌(健康、ゆほびか)
にも掲載され、TV(スーパー
Jチャンネル)で放送されました。



重症便秘外来

重度の便秘の患者様を診る専用外来を設けております。

診療日 水曜日午前 / 木曜日午前

※患者様が直接来院される場合は初めての方は予約の必要ございません。

先生方からのご紹介の場合はご予約させて頂いております(下記、ご参照下さい)。

担当医 高野 正博 (高野会会長)

一般便秘の診察は、月・火・金の午前に高野正太(大腸・肛門リハビリテーション科部長 肛門科部長)医師が担当いたします。

	月	火	水	木	金	土	日
午前	高野正太	高野正太	高野正博	高野正博	高野正太	担当医	担当医
午後	休診	休診	休診	休診	休診	休診	休診

医療連携

患者様のご紹介方法について

医療機関からのご紹介については**予約制度**を導入させて頂いております。

医療機関の皆様にはお手数お掛け致しますが、別紙を添付しております。

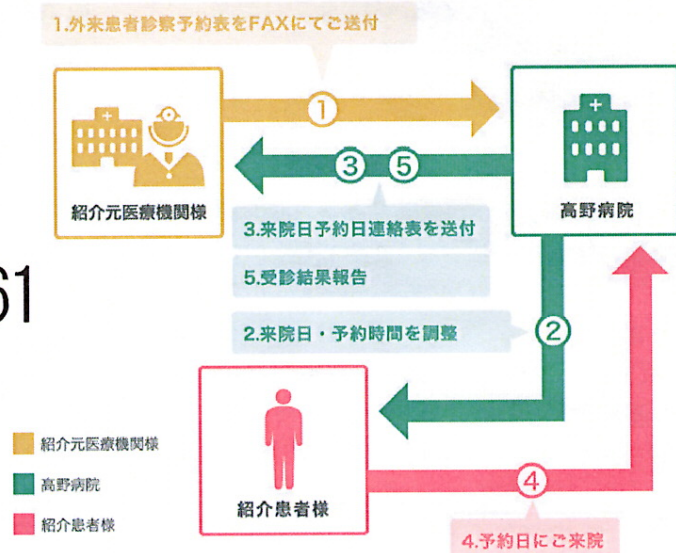
**外来患者診察予約票
(兼診療情報提供書) ※**

に必要事項をご記入の上、

FAX096-384-1061

にご送付ください。

当院より紹介医療機関様と患者様にご来院時間等についてご連絡申し上げます。



※当院ホームページ(<http://www.takano-hospital.jp>)

「医療機関の方へ」 > 「ご紹介から来院の流れ」からPDFがダウンロードできますのでご活用下さい。

予約受付時間 月曜日～金曜日 9:00-17:00 土曜日 9:00-12:00

連絡先 お問合せ先 大腸肛門病センター高野病院 地域医療連携課

TEL096-206-2998(直通)

発行 社会医療法人社団高野会 大腸肛門病センター高野病院 地域医療連携課

編集 医療情報センター

TEL096-384-1011 FAX096-385-2890 <http://www.takano-hospital.jp>

〒862-0924 熊本市中央区帯山4丁目2-88